

令和4年12月16日

会員各位

一般社団法人 栃木県診療放射線技師会  
会長 吉成 亀蔵  
[公印省略]  
栃木 Ai 研究会代表世話人 樋口 清孝

## オートプシー・イメージング学会 2023年 Ai 冬季症例検討会開催（共催）について

謹啓

時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。日頃より本会活動についてご協力、ご支援を賜り誠にありがとうございます。

このたび、オートプシー・イメージング学会と共催し、2023年 Ai 冬季症例検討会を開催いたします。

栃木 Ai 研究会は死亡時画像診断 (Ai) に従事する医療従事者間の情報共有と学修の場として、2019年度に設立され、同年度には第1回 学術集会および設立記念祝賀懇親会を開催する予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症の流行と重なり、あえなく延期とさせていただきました。その後も終息が見通せず、しばらく活動を休止しておりましたが、オートプシー・イメージング学会が例年開催しております冬季症例検討会を栃木県内で開催することから、下記のとおり共催できる運びとなりました。

ご多用中とは存じますが、ぜひともご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

謹白

記

日時 令和5年3月18日（土） 13時30分～16時50分（受付開始 13時00分）

場所 国際医療福祉大学 大田原キャンパス F-201 教室

〒324-8501 栃木県大田原市北金丸 2600-1

<https://otawara.iuhw.ac.jp/access/index.html>

\* お車でご越しの方は、学生駐車場に駐車してください。

開催方法 会場とオンライン（Zoom）によるハイブリッド形式

\* 会場収容定員は60名

内容 （準備中）…詳細は Ai 学会ホームページ (<https://plaza.umin.ac.jp/~ai-ai/>) を参照

\* 典型例、非典型例を問わず、計4症例程度を各30～40分と十分な時間をかけて検討する。

\* 症例検討の流れは以下のとおり。

① 症例提供者による患者プロフィール、臨床経過などの説明

② Ai 画像を DICOM ビューアで供覧

③ 指名された参加者による読影（所見の拾い上げ）

④ 症例提供者による考察（解剖所見、自施設での診断と疑問点など）

⑤ オートプシー・イメージング学会の理事（病理医、法医、放射線科医など）によるコメントおよび参加者とのディスカッション

参加費 無料（栃木県診療放射線技師会が負担）

\* 参加には事前登録が必要です。

まずは、右記 QR コードまたは URL より、

Google フォームで仮登録を行ってください。

(令和5年1月31日（火）まで)



<https://forms.gle/Y2tu3Axxv61QWxSUd7>

問い合わせ 運営スタッフ 岡野員人（国際医療福祉大学） E-mail : [okanok@iuhw.ac.jp](mailto:okanok@iuhw.ac.jp) まで

以上

Ai 認定診療放射線技師更新カウント付与（5カウント）の対象イベントとして申請中